



溝部学園短期大学

- 別府溝部学園短期大学
- 別府溝部学園高等専門学校
- 認定こども園ひめやま幼稚園
- ひらた保育園
- 寒田ひめやま保育園
- 児童発達支援センターひめやま

祝

令和7年度 溝部学園創立80周年記念特集号 卒業式典

ご挨拶

学校法人溝部学園理事長
溝部 仁



学校法人溝部学園創立八十周年を迎えるにあたってご挨拶を申し上げます。

初代溝部ミツエ(以下「初代」)先生は、29歳の時に未亡人となりました。その時に、一人娘を母に預け、東京の学校に勉強に行きました。高等女学校の教員資格を取得し大分に戻り、大分県立第一高女(現上野丘高校)等の先生を勤め、京都府立女専(現京都府立大学)に在籍している時に終戦をむかえました。初代は、京都府立女専を続けたかったのですが、第一高女の教え子が、数多く戦争未亡人となっていて、初代に糧を得るための相談にいられたそうです。

幸いなことに、戦争当時、京都府立女専の先生でしたから、大政翼賛会や国防婦人会等に参加していませんでした。先代は会長として、進駐軍に掛け合いに行き、技術力の低い教え子には、軍服のワッペンを縫うことで、生活の糧を与えたと聞いております。その教え子たちが、毎日のように相談に来るようになったので、昭和20年9月に私塾を開校し、その生徒の数が、数百名を超えたために、昭和21年に別府高等技術学校を設置したのです。

順調に学校運営を続けていたのですが、新制の高等学校令が發布されましたので、学校法人を設置する計画を立て、昭和28年に学校法人が認可され、昭和31年に別府女子高等学校を設立することになりました。当時の大分県理事木下郁氏から、「県立高校を作るには、土地と建物で、一億円かかるのに、溝部さんは、私財を投じて作ってくれた。その恩に報いたいので、入学式に出席したい。」との連絡があったと聞いております。木下郁氏は、計3回入学式に参列して下さったそうです。特筆すべきことだと思念しております。

昭和38年、高校の上に短期大学を設置するために、文部省に申請書を提出し終わった時に、文部省で倒れ、東京大病院に入院することになったそうです。後で知ったことですが、余命3ヶ月と診断され、病状が安定した時に、九大温研に入院し、放射線治療を続けながら、4月に被服科を開設しました。治療の甲斐もなく昭和39年8月、波乱万丈の人生の幕を下ろしました。61歳でした。その後を継ぎ、名誉学長(父)と理事長(母)の二人三脚で、短大の食物学科と幼児教育学科の設置、大分県歯科技術専門学校の開校と学園を発展させ、昭和54年寒田ひめやま保育園を開設、平成15年には、介護福祉学科を設置、平成21年母が逝去、同年市立平田保育園を民間委託し、ひらた保育園を経営することになりました。本学園は今や7部門を展開し、直近では令和6年8月に児童発達支援センターひめやまが認可されました。

今日、八十周年を迎えることができましたのは、初代・父と母の懸命なる努力もあったと思っておりますが、周りの方々のご厚情とご支援があったからこそと考えております。初代・父と母の後ろ姿を思い浮かべながら、妻(副理事長)と共に今後とも頑張っていく所存ですので、ご協力とご指導をお願いしてご挨拶いたします。

祖国再建は教育にあり

学校法人溝部学園 副理事長
溝部 佳子



学校法人溝部学園は創立八十周年を迎えることになりました。創立者溝部ミツエ先生の教育理念である「資格をもつことと誰よりも優れた技術を身につけること」が時代がいかに移り変わろうとも、これからの若者に必要であると考え教育に取り組んでまいりました。このことが、「自立・自活できる人材の育成」という建学の精神となり、今日まで脈々と受け継がれています。

では、溝部ミツエ先生を突き動かしていた原動力は何だったのでしょうか?それは、日記の中に「私のような苦しみを若い女性たちにさせたくない。何とかして、この郷里別府市に教育の基盤を創って自立・自活できる人材を育成したい」ということがしつかりと書かれてありました。そして、「祖国再建は教育にあり」という言葉も残されていました。

この言葉を引き継ぎ、本学が昨今、特に力を入れていること、それは、私たちの多くは、先の読めない時代に不安を感じていると思います。それでも、背筋を伸ばして前を向いて進んでいくには、人間としての力を高めていくこと、つまり、生徒・学生一人ひとりの人間力を育てることが急務であると考えています。それを具現化していくために「溝部スピリッツ」「三活動五心」というものがあります。三活動とは、心を磨く「挨拶」、心を磨く「清掃」、心を耕す「読書」、五心とは、感謝のこころ「ありがとう」、素直なこころ「はい」、謙虚なこころ「おかげさまで」まで、奉仕のこころ「わたしがします」、反省のこころ「ごめんなさい」です。古臭く感じられるかもしれませんが、人間として一番大切な核の部分を表現していると感じています。本短期大学には、留学生が半数近くおりますが、日本の文化を伝えるのに、この「三活動五心」が一番理解しやすいと考え、留学生に心に留め置くように伝えていきます。すると徐々に自分なりに消化し落とし込んでいくようになります。

溝部学園は責任をもって、社会や地域の中でその生徒・学生にあった生きる力となる職業選択ができるまで、育ててまいります。ご挨拶とさせていただきます。

Mizobe Spirits 三活動五心

- 心を磨く「挨拶」
- 心を磨く「清掃」
- 心を耕す「読書」
- 感謝のこころ「ありがとう」
- 謙虚なこころ「おかげさまで」
- 素直なこころ「はい」
- 奉仕のこころ「わたしがします」
- 反省のこころ「ごめんなさい」

一年を振り返って

短期大学部長
真部 健一

戦後80年にあたる令和7年は、本学園にとっても創立80周年という大きな節目の年となりました。昭和21年、溝部ミツエ先生が「祖国再建は教育にあり」という強い信念のもと、「自立・自活できる人材の育成」を掲げて設立した別府高等技術学校を原点とする本学園は、戦後日本の復興と発展の歩みとともに、多くの有為な人材を地域社会へ送り出してきました。

10月3日には「創立80周年記念式典・講演会」を開催し、佐藤樹一郎大分県知事、長野恭弘別府市長、嶋幸一大分県議会議員をはじめ、多くの来賓のご臨席を賜りました。溝部仁理事長の式辞、溝部佳子副理事長のあいさつでは、創始者ミツエ先生の情熱と信念、戦後の混乱期に若い女性たちへ寄せた深い愛情が語られ、本学園の歩みへの思いが力強く示されました。記念事業として短大玄関の改修も行われ、自動ドアやバリアフリー化により、明るく落ち着いた空間へと生まれ変わりました。短大同窓会の皆様のご厚意によるものであり、深く感謝申し上げます。

11月2日・3日には「2025 AII 溝部・学園祭」を盛大に実施し、多くの地域の皆様にご来場いただきました。学生・生徒による実行委員会が中心となり、昨年の反省を踏まえた改善を重ね、全学一体となって準備・運営に取り組みしました。テーマ「いろどりスイミー」を表現した色鮮やかなポスターも好評を博しました。短大では、短大・歯科合同スポーツ大会「第61回ファッションショー」、「MIZOBE 食のフェスタ」、「第44回ミュージックカーニバル」、「ふくし・ふれ愛ひろば」など、学科行事や学外研修が学生のエネルギーによって活気あるものとなりました。これらの活動は、学科内外の学生同士、教職員との関係を深める貴重な機会であり、本学の特色を体現するものです。生成AIが日常生活に浸透する今日だからこそ、人との直接的なふれあい、コミュニケーション、人間性の伸長がより重要になります。本学で培った「三活動五心」の精神を胸に、人間味あふれる社会人として活躍されることを願っています。

令和七年	令和六年	令和五年	令和四年	令和三年	令和二年	令和元年	平成三十二年	平成三十一年	平成三十年	平成二十九年	平成二十八年	平成二十七年	平成二十六年	平成二十五年	平成二十四年	平成二十三年	平成二十二年	平成二十一年	平成二十年	平成十九年	平成十八年	平成十七年	平成十六年	平成十五年	平成十四年	平成十三年	平成十二年	平成十一年	平成十年	平成九年	平成八年	平成七年	平成六年	平成五年	平成四年	平成三年	平成二年	平成元年		
十月	九月	八月	七月	六月	五月	四月	三月	二月	一月	十二月	十一月	十月	九月	八月	七月	六月	五月	四月	三月	二月	一月	十二月	十一月	十月	九月	八月	七月	六月	五月	四月	三月	二月	一月	十二月	十一月	十月	九月	八月	七月	六月

相良範子園長、勤続20年表彰を受ける

【短大】短大本館増築落成
理事長相良範子、栄養士養成に対する功績により厚生大臣表彰を受ける
学長相良好仁、短期大学教育に対する功績により文部大臣表彰を受ける
学園創立45周年記念式典挙行

【短大】音楽棟完成
【短大】特別実習棟落成
【園科】園科専攻科新設
学長相良好仁、勲四等旭日小綬章を受章
学園創立50周年記念式典挙行
学長相良好仁が名誉学長となり、溝部仁が学長に就任
【高校】普通科服飾デザインコースを生活文化コースに変更。高校普通科福祉コース設置、国際英語科に特別進学コース制
理事長相良範子が「勲四等寶冠章」を受章

【短大】服飾デザイン学科デジタルデザインコースが、グラフィックデザインコースに名称変更
【短大】文部科学省より男女共学の認可をいただく
【高校】衛生看護科を看護科に変更（5年一貫に変更）
【短大】別府溝部学園短期大学に校名変更認可される（文部科学省）
【短大】別府溝部学園短期大学に校名変更認可される（文部科学省）
【高校】別府溝部学園高等学校に校名変更認可される
【高校】普通科に特進コース、アパレルデザインコース、情報ビジネスコース設立
学園創立60周年記念式典挙行

【幼稚園】幼稚園型認定こども園として認定
【短大】ライフデザイン総合学科（定員60名）新設
【園科】相良好仁、名誉校長就任
【幼稚園】年長組園舎増設
ひらた保育園別府市より移管される
理事長相良範子逝去
溝部仁、理事長就任

【短大】中国上海東海職業技術学院との友好協力協定締結
【短大】中国上海思博職業技術学院との友好協力協定締結
【短大】中国上海中僑職業技術学院との友好協力協定締結
名誉校長、相良好仁逝去
足湯「ひめやまの湯」完成

【幼稚園】ひめやま幼稚園創立50周年記念式典
【短大】中国瀋陽師範大学との国際交流協定締結
【幼稚園】幼保連携型認定こども園として認可
短期大学基準協会による第三者評価適格認定

【幼稚園】ひめやま幼稚園幼保連携型認定こども園として開設 園名は認定こども園ひめやま幼稚園とする
溝部学園フェスタ開催
学園創立70周年記念式典挙行
高校総合実習棟竣工
【保育園】寒田ひめやま保育園園庭砂入れ・放送設備工事
第一橋寮竣工

【保育園】寒田ひめやま保育園本園舎増築工事
【保育園】寒田ひめやま保育園開園40周年記念式典
【幼稚園】ひめやま幼稚園保育部園舎増設 竣工式
短大本館耐震改修工事完了
ひめやま幼稚園新幼稚園舎竣工
短大2号館耐震補強工事完了

【保育園】寒田ひめやま保育園園庭はらぺこあおむし設置
第二橋寮竣工

【高校】卓球場完成
【短大】理事長・学長溝部仁、短期大学教育功労者表彰（文部科学省）
【保育園】寒田ひめやま保育園秋みつけ遠足・おいもパーティー
【保育園】寒田ひめやま保育園公民館コンサート
【短大】認証評価適格認定を受け適格と認められる（一般財団法人大学・短期大学基準協会）
【保育園】寒田ひめやま保育園旧寒田校区公民館跡地購入
【短大】学長溝部仁、日本介護福祉士養成施設協会より感謝状贈呈

【園科】溝部仁、校長就任
【保育園】寒田ひめやま保育園ひめやま文庫設置工事完了「毎日よみがたり」充実
【保育園】寒田ひめやま保育園登校園システム入れ替え
【園科】園科専攻科と園科衛生科の両科に在籍するWライセンスコースを設置
児童発達支援センター「ひめやま園舎」設置

【幼稚園】寒田ひめやま保育園第2園舎の耐震診断実施
【幼稚園】ひめやま幼稚園隣接する場所に学校法人溝部学園児童発達支援・放課後等デイサービス
「児童発達支援センターひめやま」新設
【保育園】寒田ひめやま保育園体力学校開始・どうぶつ掛け時計設置
学園創立80周年記念式典挙行



平成28年3月 高校総合実習棟竣工



別府溝部学園短期大学



大分県歯科技術専門学校



令和6年6月 児童発達支援センターひめやま園舎設置



学園全体写真



平成26年1月 ひめやまの湯完成



溝部仁 理事長、溝部佳子 副理事長



平成27年10月 創立70周年記念式典



平成27年8月2日 溝部学園フェスタ



平成10年11月 相良範子叙勲記念祝賀会



平成15年9月 幼稚園新園舎完成



平成17年11月 創立60周年記念式典

2025年度 介護福祉学科へ ミヤンマーからの留学生来日

副理事長・副学長 教授 溝部 佳倫子
国際交流課 課長 教授 松浦 佳倫子

令和7年度入学のミヤンマーからの留学生30名が、3月26日(水)8時10分福岡空港に到着した。その後、学園のバス(2台)にてそれぞれの寮に分散した。4月2日(水)の入学式に出席した。4月4日(金)、介護福祉学科1・2年次生による歓迎会があった。1年次生にはミヤンマーからの留学生が21名、2年次生には17名在学している。彼らの活躍ぶりを見て新留学生たちは安心感を得たようであった。今回の30名の内訳は直接1年次生になる学生が9名、介護福祉学科・留学生コースになる学生が8名、幼児教育学科・福祉・介護コースになる学生が13名であった。本学の介護福祉学科で日本人の学生や他国の留学生と交流しながら、一番の来日目的である「世界一といわれる日本の「介護」を学んでみたい」といふ。また、日本の素晴らしい伝統文化を学び、高齢者の気持ちに寄り添える介護福祉士に成長していくことを期待する。



第20回 読書感想文コンクール

本読書感想文コンクールは、今年で20回という節目を迎えました。本事業は、教育目標「Mizobe Spirits」に掲げる「三活動を具現化する取り組みとして、継続的に実施されてきました。読書感想文の執筆を通じて、学生に自己表現の機会を与え、豊かな感受性や創造力の涵養を図ることを目的としています。」

今回、最優秀賞を受賞したナント・マイウェイさんの感想文「老人と海」を読んだのは、「人間の尊厳」や「不屈の精神」、「敗北の中の勝利」といふ作品の主題を深く捉えたものでした。巨大なカジキやサメとの闘いに挑み、肉体的には敗北しながらも、運命に抗い続ける老漁師サンチャゴの姿を留学生である自身と重ねて描いています。「本気の敗北とは挑戦をやめること」という問いを通して、生きるこの価値と今を大切に生きる姿勢を強く感じさせてくれる優れた作品です。

感想文を書く際は、登場人物の行動や心情、著者の伝えたいテーマを正しく理解することが基本です。そのうえで、読書が自分に与えた影響や意識の変化を言葉にし、読書体験が自身の成長にどのようにつながったかを表現することが大切です。作品から得た感動や学びを自分の経験や価値観と結びつけて述べることで、読み手に新たな視点を与えることができます。型にとらわれず、個性や感受性を生かした文章こそが、魅力ある読書感想文といえるでしょう。

読書に親しむことは、知識を身につけるだけでなくその体験自体を楽しむ営みです。読書を日常生活に取り入れることで、物事を多角的に考える力や豊かな感性が育まれ、より充実した人生を築くための確かな基盤となるでしょう。そのような思いを踏まえ、本コンクールを今後も

- 継続・発展させることで、別府溝部学園短期大学の学生皆さんに読書の楽しさが広がり、確かな読書習慣として根付いていくことを期待しています。
- 【読書感想文の部】
- 最優秀賞
Nant Hsu My Way (介護2年)
「老人と海」を読んだ
優秀賞
Pavai (介護2年)
「背が抽那」を読んだ
秦野 柚那 (幼児2年)
「あの花が咲くまで、君とまた出会えたら」を読んだ
遠藤 朋輝 (食物1年)
「ナミヤ雑貨店の奇蹟」を読んだ
佳作
LINTHURA (介護1年)
「The Companions of Jesus」を読んだ
伊藤 夏 (介護2年)
「嫌われる勇気」を読んだ
石井 光姫 (ライフ1年)
「あの花が咲くまで、君とまた出会えたら」を読んだ
千蔵 友希 (食物1年)
「私は私のままで生きることにした」を読んだ
MINSITPAING (介護2年)
「君の臓腑をたべたい」を読んだ
【ポスターデザイン部】
最優秀賞
神田 愛海 (ライフ2年)

注(ライフデザイン総合学科、食物栄養学科、幼児教育学科、介護Ⅱ介護福祉学科)

80周年記念事業

本学園が創立八十周年という大きな節目を迎え、心よりお慶び申し上げます。同窓会よりお慶び申し上げます。本館玄関改修工事を寄贈させていただきました。その玄関が新たな姿を整えられることは、これまで築かれてきた歴史と伝統を未来へとつなぐ象徴であると感じております。この度の改修では、車いす利用者や歩行の不自由な方でも安心して利用できるスロープの整備や自動ドアの導入を行いました。また、照明のLED化や高効率な建材の使用により、環境負荷の低減にも配慮しています。本改修が、在学生にとっては安心して学びに向かう場となり、来訪される方々には学園の温かさを伝える場となることを願っております。学園のさらなる発展と、次代を担う学生たちの健やかな成長を祈念し、同窓会からの感謝と祝意をここに捧げます。



ライフデザイン総合学科・食物栄養学科 幼児教育学科・介護福祉学科 4学科合同就職ガイダンス

令和7年度就職支援年間計画

【就職ガイダンス】

- 第一回 就職ガイダンス
「就活に必要な書類の説明・履歴書の書き方等」
ライフデザイン総合学科、食物栄養学科、幼児教育学科、介護福祉学科2年次生対象
講師/各学科ごと
日時/令和7年4月4日(金)
第二回 就職ガイダンス
「就活に必要なマナー講座」
ライフデザイン総合学科、食物栄養学科、幼児教育学科、介護福祉学科2年次生対象
講師/ジョブカフェおおい
日時/令和7年5月31日(土)
第三回 就職ガイダンス
「就活のための論文の書き方(自己PR・志望動機等)」
ライフデザイン総合学科、食物栄養学科、介護福祉学科の各2年次生対象
講師/IOIキャリアアゲインセンター
日時/令和7年5月31日(土)
第四回 就職ガイダンス
「就活のための正しい着こなし・身だしなみ」
ライフデザイン総合学科、食物栄養学科、介護福祉学科の各1年次生対象
講師/ジョブカフェおおい
日時/令和7年10月11日(土)
第五回 就職ガイダンス
「就職活動のノウハウを学びましょう」
ライフデザイン総合学科、食物栄養学科、介護福祉学科の各1年次生対象
講師/ジョブカフェおおい
日時/令和7年10月11日(土)
第六回 就職ガイダンス
「性格検査・一般常識テスト」
ライフデザイン総合学科、食物栄養学科、幼児教育学科、介護福祉学科の各1年次生対象
講師/各学科ごと
日時/令和8年2月
第七回 就職ガイダンス
「論文文」
ライフデザイン総合学科、食物栄養学科、幼児教育学科、介護福祉学科1年次生対象
講師/各学科ごと
日時/令和8年2月

キャリア教育講座

学生のための教養講座

- 【ライフデザイン総合学科】
「ファッションブランドコース」
第一回 キャリア教育講座
「パレル業界について」
【株式会社 オンライオン社説明会】
「ファッションブランドコース」
1・2年次生対象
講師/株式会社 オンライオン社 江梨様
日時/令和7年7月30日(水)
11時~12時
会場/別府溝部学園短期大学 特別実習棟2教室



【ライフデザイン総合学科】

- 第一回 キャリア教育講座
「NDFフェスティバルセミナー2025」
「グラフィックデザインコース1・2年次生対象」
日時/令和7年6月27日(金) 14時00分~17時10分
会場/J・COMホールトホール大分 小ホール
第二回 キャリア教育講座
「グラフィックデザインコース インターンシップ報告会」
「グラフィックデザインコース1・2年次生対象」
日時/令和7年10月15日(水) 9時00分~12時00分
会場/別府溝部学園短期大学 記念館3階 マルチメディア教室

【食物栄養学科】

- 第一回 キャリア教育講座
「給食管理実習(学外)報告会」
「食物栄養学科1・2年次生対象」
日時/令和7年10月1日(水) 12時50分~16時50分
会場/別府溝部学園短期大学 87年館 872教室
第二回 キャリア教育講座
「栄養教育実習(学外)報告会」
「食物栄養学科1年次生 希望者対象」
日時/令和7年12月19日(金) 9時00分~12時10分
会場/別府溝部学園短期大学 87年館 872教室
第三回 キャリア教育講座
「株式会社メテオス 会社説明会」
「食物栄養学科1年次生 希望者対象」
参加企業/株式会社メテオス 西日本エリア担当 村上 秋穂様
日時/令和8年2月6日(水) 11時00分~12時00分
会場/別府溝部学園短期大学 87年館 873教室
第四回 キャリア教育講座
「日清医療食品株式会社 会社説明会」
「食物栄養学科1年次生 全員対象」
参加企業/日清医療食品(株)九州支店 横山 真純様
日時/令和8年2月12日(木) 10時00分~10時40分
会場/別府溝部学園短期大学 87年館 873教室

【幼児教育学科】

- 第一回 キャリア教育講座
「放課後児童クラブでの保育の実践と保育者の役割」
講師/大分県福祉保健部 こと未来課 伊藤 暢子様
大分県放課後児童クラブ連絡協議会 会長 佐藤久住様
境川児童こびっこクラブ 施設長 境川児童 主任支援員 岡田仁様
日時/令和7年6月6日(木) 14時30分~16時
会場/別府溝部学園短期大学 本館125教室
第二回 キャリア教育講座
「保育所での保育の実践と保育者の役割Ⅰ・Ⅱ」
講師/学校法人溝部学園 ひらた保育園 主任保育士 松尾 慎也先生
日時/令和7年6月12日(水) 14時30分~16時
会場/別府溝部学園短期大学 本館125教室



【介護福祉学科】

- 第三回 キャリア教育講座
「保育所での保育の実践と保育者の役割Ⅰ・Ⅱ」
講師/幼保連携型認定こども園 ひめやま幼稚園 園長 伊藤 由美子先生
主幹教諭 原田 美穂先生
日時/令和7年6月26日・7月3日(木) 14時30分~16時
会場/別府溝部学園短期大学 本館125教室
第四回 キャリア教育講座
「保育所での保育の実践と保育者の役割Ⅲ・Ⅳ」
講師/社会福祉法人会館山会 寒田ひめやま保育園 主任保育士 森山 寿見子先生
副主任保育士 志賀 香織先生
日時/令和7年7月10日・17日(木) 14時30分~16時
会場/別府溝部学園短期大学 本館125教室
第五回 キャリア教育講座
「養護施設での養護の実践と保育者の役割」
講師/乳幼児総合支援センター栄光園 施設長 安西 恵子先生
児童養護施設 栄光園 施設長 岡田 豊弘先生
青山保育所 所長 本庄 智宏先生
野口保育所 所長 工藤 直子先生
日時/令和7年7月24日(木) 14時30分~16時
会場/別府溝部学園短期大学 本館122教室
第六回 キャリア教育講座
「幼稚園教諭の役割と指導実践」
講師/大分県私立幼稚園連合会 理事 河野孝 先生
理事 広報・PTA委員長 藤垣勝 先生
理事 広報・PTA委員 奥村みはる 先生
認定こども園めぐみ幼稚園 保育教諭 岩久葵 先生
日時/令和8年1月16日(金) 10時40分~12時10分
会場/別府溝部学園短期大学 本館階段教室



令和7年度 大分県高齢者福祉施設等実践研究大会 第一分科会 会場

61st FASHION SHOW



令和8年1月9日(金)(18:00~19:30)別府溝部学園短期大学ライフデザイン総合学科ファッションショーが、大分市のJ・COMホール大分・小ホールで開催され、学生個人のアイデアから生まれたリメイクファッションや、デザイン・パターンを一から作成したドレス等の作品を披露しました。今年も例年より約一か月程開催時期が早まりましたが、製作時間の確保等に苦慮する場面もありましたが、製作していく中で思うように縫えなかったり等試行錯誤した分、学生のこだわりが詰まった作品が出来上がったと思います。

作品の製作のみならず、ファッションショーに向けてウォーキングレッスンやメイク、ヘアスタイル、BGM、照明・演出までトータルコーディネートされたショーを保護者の方々や卒業生、県内の高校生に御覧いただき大盛況でした。不安と緊張でいっぱいだった学生達でしたが、本番を迎える姿が熱くなり、ポーズを決めていく姿に胸が熱くなりました。本学で学んだことを糧に、それぞれの新たな道で飛躍することを願います。



第44回 モンクカモバト



第44回となる公演は別府ビーコンプラザが改修工事のため、J・COMホール大分にて12月12日(金)、13日(土)に3公演を開催いたしました。別府市内の施設や園児の皆さんも足を運んでくださり、今年は51団体、1734名の皆さんにご来場いただくことができました。

幕が上がる前に指遊び動画を放映し、会場のこともたちも一緒に指遊びをする様子が見られました。副理事長のご挨拶の後、1、2年次生合同のオープニング演目「ひびきあう心〜クリスマスソング&ソーラン」では、ソーラン節のほか、今年新たに混声合唱を取り入れクリスマスソングを歌いました。演奏や合唱で一体感のある姿を披露することができました。

1年次生演目「表現ショー」は「はらほらどきどき〜みぞべがくえん80さいのおたんじょうかい」では、溝部学園の創立80周年を記念し、ミゾベアが3つの果物を買いに行くストーリーにしました。果物の名前を手拍子で表現し、クイズ形式にしたり、ボディパーカッションでハッピーバースデーソングを歌ったり、リズムあそびを取り入れた観客参加型で楽しめるような内容にしました。また、休憩時間にはハンドベル部による演奏も行いました。2年次生演目「ミュージカル」は「宝島〜未来につながる大切なもの」では、児童文学の「宝島」をモチーフに、少年の成長を通して愛情や友情、他者を信じ大切に想う気持ちが、未来に広がっていくことを感じていただけたよう挑戦しました。背景幕、大道具、小道具、衣装などすべて学生が手作りし、会場に波を走らせる演出や劇中に〇×クイズも取り入れる演出を工夫し、こどもたちが共に考え大きな声で元気よく答えてくれる様子が見られました。実行委員長からの挨拶の後、「スマイル〜キラキラ輝く明日へ」を合唱し、2年生が観客席に降り、こどもたちの間近で表現し、こどもたちから学生に手を振る姿が見られました。

3公演を通して、こどもたちに一足早いクリスマスプレゼントを届けることができました。



社・介護の魅力が伝わるよう参加者が分かれ、各班ともに福込んだ。また対象者の特性に合わせた内容とするために、学生が自主的・主体的に取り組んだ。

参加した高校生からは「楽しかった」「良い思い出になった」等の声が聞かれ、地域の方からは「楽しかった」「ありがとう」等の声があった。1・2年次生協働で一つの大きな行事を成し遂げた。このことは学生たちにとって貴重な体験となり、今後の学生自身の成長や自信へと繋がるのではないかと考える。

令和7年度 介護福祉学科 ふくし・ふれ愛ひろば ~きちよくれ!楽しいんデイ~

介護人材育成と地域貢献を目的として、介護福祉学科発足当初より取り組んでいる「ふくし・ふれ愛ひろば〜きちよくれ!楽しいんデイ〜」を今年も開催した。今年度も昨年度と同様に高校生を対象としたものと地域を対象としたものの「ふくし・ふれ愛ひろば」を計3回開催した。

参加した高校生や地域の高齢者へ、介護の素晴らしさや食生活の重要性について披露した。

1回目 「ふくし・ふれ愛ひろば(高校生対象)」
(日 時) 令和7年6月20日(金)
午前8時40分~12時30分
(場 所) 福祉介護棟 1階介護実習室
(対象者) 別府溝部学園高等学校3年生 38名
学内関係者 5名

2回目 「ふくし・ふれ愛ひろば(高校生対象)」
(日 時) 令和7年11月7日(金)
午前8時40分~12時30分
(場 所) 福祉介護棟 1階介護実習室
(対象者) 別府溝部学園高等学校2年生 40名
学内関係者 3名

3回目 「ふくし・ふれ愛ひろば(地域の方対象)」
(日 時) 令和7年11月15日(土)
午前9時00分~13時00分
(場 所) 福祉介護棟 1階介護実習室
(対象者) 亀川四の湯町2区地区 59名
学内関係者 8名

(内容)
テーマを「ほんわか介護くん」と決め、「ほんわか」にわかってもらう「介護」の必要性を視覚・聴覚に訴えた。オープニングは学生と教員による大正琴演奏から始まり、統括・劇・レクリエーション・食事班に学生が分かれ、各班ともに福祉・食事に参加者が自ら体感できる企画を盛り込んだ。

第3回 Mizobe食のフェスタ ~食で世界旅行へ行こう!~

11月1日(土)・2日(日)に、今年大阪で開催された万国博覧会にちなんだテーマで、世界の食について知っていただくことを目的に実施した。

「フードブース」は、学生考案の世界の料理(世界のチキン、ブリトーなど)を手作りして販売した。大変好評で、リピーターも多数おられた。「栄養・健康ブース」は、大分県東部保健所様ご協力のもとベジチェックなどを実施した。また、学生考案の「世界の食☆絵あわせカード」「手洗いチェッカー」「世界ダーツゲーム」「箱の中身は何だろな?!(野菜あて)」などを実施し、大人も子どもも楽しんで学べるようにした。

「ステージ企画」は、特別ゲストに「めじろん」と「べっぴん」を招き、ダンスや豪華景品がもらえる世界の食ビンゴを行った。

2日間で、延べ260名を超える方に参加いただき、アンケートでは内容について98.6%の方が満足と回答した。「世界の料理について学べた」「手の洗い残しが分かり勉強になった」「世代関係なく楽しめた」など、嬉しい声を多数いただき、実体験を通して楽しみながら世界の食について知るきっかけになったと思う。今後引き続き、多くの皆様が食に関心を持つ機会を作ることができるよう発展させていきたい。関係いただいた皆様に厚く御礼を申し上げます。



祝 各種技能検定試験合格者一覧

第143回日本語ワープロ検定試験合格者 (令和7年7月実施)

- 【1級】(ライフデザイン総合学科グラフィックデザインコース2年) 都 ほか
- (食物栄養学科保育健康コース1年) 田中 遥奈
- (食物栄養学科医事健康コース1年) 曾我ひとみ
- 【準1級】(ライフデザイン総合学科グラフィックデザインコース1年) 佐藤 心結
- (食物栄養学科医事健康コース1年) 古屋 大樹
- (幼児教育学科1年) 梅田 享史・矢野 綾音
- 【2級】(ライフデザイン総合学科グラフィックデザインコース1年) 油布瑛梨奈
- (食物栄養学科温泉・観光コース1年) 森田 大祐
- (幼児教育学科1年) 阿南 大穂
- 【準2級】(ライフデザイン総合学科グラフィックデザインコース1年) 安部 里香
- (ライフデザイン総合学科グラフィックデザインコース1年) 石井 光姫・岡林 由真・牧坂 穂果
- (食物栄養学科保育健康コース1年) 遠藤 朋輝
- (幼児教育学科1年) 松岡 昇大

第146回日本語ワープロ検定試験合格者 (令和8年2月実施)

- 【準2級】(ライフデザイン総合学科グラフィックデザインコース1年) 溝部 萌衣
- 【1級】(ライフデザイン総合学科グラフィックデザインコース2年) 豊田 弥月・都 ほか
- 【準1級】(ライフデザイン総合学科グラフィックデザインコース2年) 後藤 夢叶・西崎 莉央・平川 歌恋
- 【2級】(ライフデザイン総合学科医療事務コース2年) 佐々木翔太

第141回情報処理技能検定試験(表計算)合格者 (令和7年7月実施)

- 【1級】(ライフデザイン総合学科グラフィックデザインコース2年) 豊田 弥月・都 ほか
- 【準1級】(ライフデザイン総合学科グラフィックデザインコース2年) 後藤 夢叶・西崎 莉央・平川 歌恋
- 【2級】(ライフデザイン総合学科医療事務コース2年) 佐々木翔太

第144回情報処理技能検定試験(表計算)合格者 (令和8年2月実施)

- 【準1級】(ライフデザイン総合学科グラフィックデザインコース1年) 大原 久佳
- 【2級】(ライフデザイン総合学科ビジネス・観光コース秋2年) ワン フークオ
- 【準2級】(ライフデザイン総合学科ファッションデザインコース1年) 辻本 美姫
- (ライフデザイン総合学科グラフィックデザインコース1年) 牧坂 穂果
- 【3級】(ライフデザイン総合学科グラフィックデザインコース1年) 河津 祥子・佐藤 心結
- (ライフデザイン総合学科医療事務コース1年) 塩地 那菜・平山沙久耶

第144回情報処理技能検定試験(データベース)合格者 (令和8年2月実施)

- 【1級】(ライフデザイン総合学科グラフィックデザインコース2年) 都 ほか
- 【2級】(ライフデザイン総合学科グラフィックデザインコース2年) 平川 歌恋
- (ライフデザイン総合学科医療事務コース2年) 佐々木翔太

第96回文書デザイン検定試験合格者 (令和8年2月実施)

- 【1級】(ライフデザイン総合学科グラフィックデザインコース2年) 都 ほか
- 【2級】(ライフデザイン総合学科グラフィックデザインコース2年) 都 ほか
- 【準2級】(ライフデザイン総合学科グラフィックデザインコース2年) 吉岡 美風
- 【1級】(ライフデザイン総合学科医療事務コース2年) 佐々木翔太
- 【2級】(ライフデザイン総合学科グラフィックデザインコース2年) 西崎 莉央

第74回プレゼンテーション作成検定試験合格者 (令和8年2月実施)

- 【1級】(ライフデザイン総合学科グラフィックデザインコース2年) 吉岡 美風
- 【2級】(ライフデザイン総合学科グラフィックデザインコース2年) 岡内 琉生

第81回文章入力スピード認定試験日本語合格者 (令和7年7月実施)

- 【2級】(ライフデザイン総合学科グラフィックデザインコース1年) 安部 里香・油布瑛梨奈
- 【準2級】(ライフデザイン総合学科グラフィックデザインコース2年) ワン フークオ
- 【初段】(介護福祉学科2年) アノンウェボ ニコル ケイ サンチャゴ

第53回ファッション販売能力検定合格者 (令和7年7月実施)

- 【3級】(ライフデザイン総合学科グラフィックデザインコース2年) 神野 美尋・後藤 暖乃

第54回ファッション販売能力検定合格者 (令和7年12月実施)

- 【3級】(ライフデザイン総合学科グラフィックデザインコース1年) 安部 里香・瀧上 結花・辻本 美姫
- 油布瑛梨奈

第63回ファッションビジネス能力検定合格者 (令和7年7月実施)

- 【3級】(ライフデザイン総合学科グラフィックデザインコース2年) 神野 美尋・後藤 暖乃
- 第64回ファッションビジネス能力検定合格者 (令和7年11月実施)
- 【3級】(ライフデザイン総合学科グラフィックデザインコース2年) 麻生花音莉

色彩検定合格者 (令和7年6月実施)

- 【2級】(ライフデザイン総合学科グラフィックデザインコース2年) 伊東 翠月
- 【3級】(ライフデザイン総合学科グラフィックデザインコース2年) 神野 美尋
- 色彩検定合格者 (令和7年11月実施)
- 【2級】(ライフデザイン総合学科グラフィックデザインコース2年) 豊田 弥月・西崎 莉央
- 【3級】(ライフデザイン総合学科グラフィックデザインコース1年) 安部 里香・後藤 萌々・高本 結衣
- 瀧上 結花・辻本 美姫・油布瑛梨奈
- 【3級】(ライフデザイン総合学科グラフィックデザインコース1年) 安部 友結・石井 光姫・大原 久佳
- 岡林 由真・奥永 蓮太・河津 祥子
- 佐藤 心結・藤田 玲奈・牧坂 穂果
- 溝部 萌衣

第13回しんげん大分学検定合格者 (令和7年11月実施)

- 【入門コース】(食物栄養学科温泉・観光コース1年) 森田 大祐
- 【N1】(ライフデザイン総合学科グラフィックデザインコース春2年) コウ チン
- (ライフデザイン総合学科グラフィックデザインコース秋2年) ワン クークオ
- (ライフデザイン総合学科日本語コース秋2年) ソオ ユイ
- (ライフデザイン総合学科日本語コース秋2年) ユイ ジャツウン
- (介護福祉学科1年) スレイナイ

日本語能力試験合格者 (令和7年12月実施)

- 【N1】(ライフデザイン総合学科グラフィックデザインコース春1年) タバマガル リシンドウ
- (ライフデザイン総合学科グラフィックデザインコース秋2年) ラクシユミ
- (食物栄養学科留学生コース1年) ビョウココカン
- バンドリ カンチャン
- クルン アペクシヤ

温泉マイスター検定合格者 (令和7年10月実施)

- 【認定】(食物栄養学科温泉・観光コース1年) 森田 大祐

別府八湯アンバサダー (令和7年8月実施)

- 【認定】(食物栄養学科保育健康コース2年) 齊藤 茜
- (食物栄養学科保育健康コース1年) 田中 遥奈
- (食物栄養学科医事健康コース1年) 藤沼 美咲
- (食物栄養学科温泉コンシェルジュコース2年) 小粋 大地・堀 森田 大祐

赤十字救急法救急員 (令和7年12月実施)

- 【認定】(介護福祉学科1年) アウン チョー
- ヘイン エーチャンマウン
- 清末 陽菜・後藤 スレイナイ・テツ アウン カン
- 藤内 遼・藤内 トウジンウー
- ニエインニエインタン・ミカラー 光延 蘭愛・ミヤツミントウエー
- 宮本 優成・米澤 優奈
- ウエイリン
- (介護福祉学科留学生コース2年) アリンカ ラミン
- エイテンタン・ウイセントウラ

日本レクリエーション協会 レクリエーションインストラクター資格証 (令和8年3月取得)

- 【認定】(幼児教育学科2年) 足立ひなみ・大塚 唯織・伊達あゆみ
- 中島 聡菜・野田 凛々花・秦野 柚那
- 浜田 彩緒里・米野 大祐・横尾 心優
- 吉田 悠花・小出 恰和・仲村 璃南
- 西村 涼
- (介護福祉学科2年) アノンウェボ ニコル ケイ サンチャゴ
- 伊藤 夏・後藤 拓人・藤戸 琴音

温泉入浴アドバイザー課程修了証 (令和8年3月取得)

- 【認定】(食物栄養学科温泉コンシェルジュコース2年) 石井 大地
- (食物栄養学科温泉コンシェルジュコース2年) 石井 大地
- (食物栄養学科温泉・観光コース1年) 森田 大祐

学園祭報告

溝部学園創設80周年記念の年である今年度は「ALL 溝部学園・学園祭 2025」と銘打ち、令和7年11月1日(土)・2日(日)に短大・高校・歯科専・幼稚園の4部門合同での学園祭を実施しました。

今年度の学園祭のテーマは、「いろいろスイミー」。「いろいろ」には「学科、国籍、年齢、個性に関係なく、誰でも楽しむことができ、思い出に残る学園祭にしたい」という短大・歯科の実行委員の思いと、高校の文化祭のテーマである「一人一人が団結して大きな力となり、地域との交流を深めたい」ことを意味する絵本の「スイミー」を合わせた造語です。

このテーマを基にした高校の実行委員の生徒たちと本学実行委員の学生たちで企画した合同イベントを実施しました。学生の「想い・願い」を書き出した付箋を大きな台紙に貼り付けて、それをカラフルな鱗とみなし、一匹の大きな魚を作成しました。できあがった作品は総合閉幕式で発表しました。各部門の様々な思いを乗せた当日は晴天に恵まれました。学園祭のテーマに沿った合同のイベントは、カラフルな一匹の大きな魚を模し、80周年を迎えた溝部学園を体現したような立派な合同制作物が出来上がりました。

高大連携のイベント「MIZOコレ ファッションショー～いろいろ～」では学園体育館で学生、生徒が自作した衣装を身に付け、思い出に残るファッションショーが開かれました。また、屋外ステージで行われたイベントも高校、短大、歯科の学生や生徒がそれぞれの有志発表や各国のダンスや歌などが披露されました。

部門、年齢、国籍、性別などの垣根を越え様々な色が入り混じり、個性が光る、正に「いろいろスイミー」をあらわした行事になったのではないのでしょうか。



- カインシユエジン・カインタジン
- カウミンシヤバイン
- ソーンゾー・テムーナンター
- ナンサンモーン・ナンターター
- ピューターカイン・ピューターター
- ミンタンヘイン・ミンシャトウ
- リントウラ・ワーワトウエ
- (介護福祉学科留学生コース秋) 2年
- タマン イスワリ
- トン スウ クイン フォン
- ホアン ヴァン トウアン
- 日本レクリエーション協会
- レクリエーションインストラクター資格証 (令和8年3月取得)
- 【認定】(食物栄養学科温泉コンシェルジュコース2年) 石井 大地
- (食物栄養学科温泉コンシェルジュコース2年) 石井 大地
- 温泉コンシェルジュ認定証 (令和8年3月取得)
- 【認定】(食物栄養学科温泉コンシェルジュコース2年) 石井 大地
- (食物栄養学科温泉コンシェルジュコース2年) 石井 大地
- 温泉入浴アドバイザー課程修了証 (令和8年3月取得)
- 【認定】(食物栄養学科温泉コンシェルジュコース2年) 石井 大地
- (食物栄養学科温泉コンシェルジュコース2年) 石井 大地
- (食物栄養学科温泉・観光コース1年) 森田 大祐
- 伊藤 夏・イイエモン・後藤 拓人
- スライン・藤戸 琴音・ミンシツバイン
- ワイヤンボンミン・ウエーウエトウ
- (介護福祉学科留学生コース2年)
- キンサバルリン・シユエジンウイ
- ニールリン・ナン スミヤ・ウエイ
- パレー・ピョー・ピョー・ピョー
- メイモース・ルバートン

ライフデザイン総合学科 学外研修

2025年9月18日(木) 場所：キヤナルシティ劇場(福岡市)

令和7年度の学外研修は、劇団四季ミュージカル「オペラ座の怪人」を福岡市博多区のキヤナルシティ劇場で観賞しました。

ライフデザイン総合学科1・2年生(ファッショングラフィックデザインコース・グラフィックデザインコース・医療事務コース)の学外研修は、コースや学年、学生や教員関係なく親睦を深めると共に、様々な研修から受ける感情の体験や情操の教育、共感する力や社会性が育まれることを目的として毎年「オペラ座の怪人」は、1909年

にフランスの作家ガストン・ルーロが書いた小説「オペラ座の怪人」を基にしたミュージカルで、アメリカのブロードウェイで史上最高のロングラン公演されている作品です。

「パリ・オペラ座」の華麗な舞台上と、舞台の外で起こる謎めいた様々な事件に浮び上がる黒幕「オペラ座の怪人」と、急遽、主役に抜擢されたクリスティーンを中心とした物語でした。怒涛の展開と驚愕の結末、拍手とスタンディングオベーションで研修が終了しました。

ミュージカルを初めて鑑賞した学生も多く、生の演技・舞台セット

や衣装など、各々が様々な視点で刺激を受けたようです。この研修で体験した思いは卒業研究や卒業制作などに、今後の作品作りや発表等のアイデアとなっており、学修成果に活かされていくことになるはずと期待されています。

【食物栄養学科】

1 中津市本耶馬溪町観光課題への提案とそば粉を使った「そばんこスパイス」の販売戦略 (研究者) 徳丸 海渚・松田 蒼史 (研究者) 阿部 亜美・山根 蒼史

本耶馬溪町の観光客減少とそば粉の需要不足の課題に対し、若者の向けに散策用の「ピンポイント」の提案と「そばんこスパイス」の商品化及びポスター制作を行い、本耶馬溪町に寄与した。

2 食・健康プラス亀川ウォーキング (研究者) 秋好 利絵

食事を美味しく食べ、健康な生活を維持するために大分県の一あるとつづく「活用」を、亀川エリアで7か所を目標にウォーキングを行い、食事(摂取)と運動(消費)のエネルギー(調査)した。

3 温泉と育つ時代を超えて愛される (研究者) 齊藤 茜・松尾 美夢

宇佐市の養殖ドジョウは栄養価が高く生産量日本一です。現地調査や調理実習、高校生にアンケートを行うなどドジョウの認知向上や魅力的な観光ルートを考案した。

4 日出町豊島地域の観光要素の発見 (研究者) 石井 大地

豊島地域の観光要素の発見を目的に、当地域にまつわる歴史について資料調査を行い、その結果を基に当地域での観光プランを考案、日出町が開催しているイベント「ひじはく」にて実施した。

5 オリブ残渣等を利用した商品の開発 (研究者) 石丸 真瞳・江島 花奈

これまで有効活用されず廃棄されてきたオリブ果実残渣や、活用されていなかった別府公園の豊後梅果実の有効活用をめぐり、商品化ができた。今後は、別府市ふるさと納税返礼品として登録をめざす。

【幼児教育学科】

1 保育者の身だしなみに関する調査 (研究者) 別府市内の保育者養成校及び児童福祉施設等を対象として (研究者) 足立 希・竹中 芽依 (研究者) 中島 唯帆・若原 星依 (研究者) 小島 唯帆・小出 令和

別府市内の保育者を対象に調査を実施し、保育者をめぐる学生が希望する就職後の身だしなみと保育・教育現場に求められる身だしなみの両者を明らかにした。

2 幼児教育を学ぶ学生の実習前後の「実習に対する不安」の変化 (研究者) 内田 百音・佐藤 有衣 (研究者) 高橋 花暖・西村 涼 (研究者) 日原 千智

実習は様々な不安を抱くが、重要な授業である。実習を全く経験したことのない1年生と夏季の長期実習を経験した2年生の不安の種類をアンケートを用いて調査した。

3 ごっこ遊びから育つ子どもの発達への影響 (研究者) 5領域の繋がりについて (研究者) 塚崎 歌音・宮崎 愛妃 (研究者) 加藤 歌音・井上 愛月 (研究者) 飯面ライダールへの興味関心やごっこ遊びが保育の5領域にどのような繋がりがついていくのか理解し、5領域の発達に繋がると考え、研究に結びつけていきたいと考え、研究した。

4 沐浴における保育者の配慮と対応の実態 (研究者) 保育者への調査を通じて (研究者) 橋本 彩香・浜田 彩緒 (研究者) 横尾 心優・吉田 悠花

沐浴に着目し、大分県の保育者のおおむねの園で働く保育者が、専門行為として沐浴をどのように実践しているのか、その実態を明らかにした。

5 乳幼児の偏食に対する保育者の援助・支援の在り方 (研究者) 米野 大祐・柴田 まどか (研究者) 野田 凛々花・秦野 柚那 (研究者) 平野 由紗・仲村 璃南

偏食の子どもの援助方法を明らかにするために調査を行った。子ども一人一人に応じた柔軟な対応や家庭との連携が子どもの安心感や成長を支えることに繋がると考えられる。

【介護福祉学科】

1 大分県内の介護施設におけるベッドセッサー導入 (研究者) 伊藤 夏・ルパート タン (研究者) アワン・アワン・アワン

現場の声からみるメリットと課題

近年、高齢化や職員の人手不足が進む介護現場ではテクノロジーの導入が促進されている。テクノロジーは業務の効率化だけでなく「人間にしかできないケア」を実現するための強いパートナーとなることなどが分かった。

2 介護現場で働く外国人職員の悩みと課題 (研究者) 藤田 琴音・藤田 琴音

卒業後5年以内の外国人介護職員が、資格や背景の違いなど様々な悩みを抱えているかを調査した。先輩たちの経験を分析し、私たちが将来働くための心の準備や、必要な支援を考案するための資料にした。

3 口腔体操を生活の一部に (研究者) 藤田 琴音・藤田 琴音

高齢化で増える誤嚥性肺炎を防ぐため口腔体操に注目した。病院調査や動画制作を経て施設で実践し、将来就職先で高齢者に指導できることを目標とした研究内容を報告する。

4 ミヤンマーの介護事情について (研究者) ニー・ルン・後藤 拓人 (研究者) メイモ・サツ・シゲユキ

ミヤンマーの介護事情をまとめるのが疑問に持ち研究した。ミヤンマーの介護施設の状況やナースエイドが介護を担っていることを分かった。

5 要介護状態にある方が利用できる温泉サビス (研究者) ミシマ・パレ (研究者) ナン・ミヤ・イ・イ・イ

バリアフリー設備や職員さんの支援により要介護利用者さんでも安心して温泉を利用できることがわかった。この研究で地域資源である温泉サビスについて知ることができた。

食物栄養学科 学外研修

中津市本耶馬溪町で遊びと食の散策体験ツアー

福澤諭吉の歴史を通じて「観光・食・温泉」を学ぶ

場所：中津市市街地・本耶馬溪町

今年度は「本耶馬溪町の観光施策への提案」を探っている卒業研究生が中心となり行政(中津市)と共同で学外研修を企画した。今回のテーマは、福澤諭吉の歴史を学びながら観光モニターとして若い世代からみた「本耶馬溪町の魅力」を探ることである。

まず1日目は、中津市の歴史を知るために博物館や中津城周辺の散策を行った。また、この日の大きな目的は福澤諭吉の学びである。「カレー(Curry)」を「コリ」と訳して日本に伝えたり、「競走馬」の一部を保護したナショナルトラストの走りやされるなど、福澤諭吉の功績を学びながら観光を楽しんだ。夕食では、西谷温泉のキャンプ場で火起こし体験を行い、バーベキューを楽しむとともに焚火をみながらの会話は異学年や教員との親睦がより深まる時間となった。

2日目は、本耶馬溪町の魅力を発見するための体験活動が主となる。午前中の活動では、道の駅耶馬トピアの自然散策や物産館での歴史の学び、特産品(そば)の「そば打ち体験」を行った。この日の昼食では、地産品をふんだんに使用したバイキング形式の食事を堪能した後、青の洞門周辺の散策やお勧めの食べ物を楽しみながら、地域交通の活性化として導入されたグリーンスローモビリティの試乗体験を行った。

今回の学外研修では、地域貢献活動に「産官学の連携」を伴う活動となり、「親睦」「絆」「地域の特色や産業や文化にふれる」といった学外研修本来の目的を同時に達成する有意義な時間となった。この2日間で学生は多くのことを体験でき、実り多い教育活動となった。

【学生と共同で行う地域連携活動！この4年間の実績】

【おおいた地域連携プラットフォーム】

食物栄養学科 学科長 牧 昌生

結ぶ、若い世代が朝食をしっかりと短レシビ提案活動「青の洞門・本耶馬溪の観光振興誘客に繋がる飲食レシビの開発、提案」(3件)である。この4年間で通算すると9件の活動を行い地域に貢献するものである。

また、その他の活動として、地域包括ケアシステム人材育成として中学校2年生を対象に「栄養・健康分野」で大分県内の中学校5校に出向き約300名の生徒への出前授業を行っている。若い世代に対して、社会での役割や地域や自分自身を大切に考えることができる人材の育成活動である。

この4年間の活動を学生と共同で行うことで、地域への課題を自分事として取り組める人材へと成長してくれたことが喜ばしいことだと感じている。食物栄養学科としては大きな成果を上げていると考える。

【卒業研究報告】

【食物栄養学科】

1 中津市本耶馬溪町観光課題への提案とそば粉を使った「そばんこスパイス」の販売戦略 (研究者) 徳丸 海渚・松田 蒼史 (研究者) 阿部 亜美・山根 蒼史

本耶馬溪町の観光客減少とそば粉の需要不足の課題に対し、若者の向けに散策用の「ピンポイント」の提案と「そばんこスパイス」の商品化及びポスター制作を行い、本耶馬溪町に寄与した。

2 食・健康プラス亀川ウォーキング (研究者) 秋好 利絵

食事を美味しく食べ、健康な生活を維持するために大分県の一あるとつづく「活用」を、亀川エリアで7か所を目標にウォーキングを行い、食事(摂取)と運動(消費)のエネルギー(調査)した。

3 温泉と育つ時代を超えて愛される (研究者) 齊藤 茜・松尾 美夢

宇佐市の養殖ドジョウは栄養価が高く生産量日本一です。現地調査や調理実習、高校生にアンケートを行うなどドジョウの認知向上や魅力的な観光ルートを考案した。

4 日出町豊島地域の観光要素の発見 (研究者) 石井 大地

豊島地域の観光要素の発見を目的に、当地域にまつわる歴史について資料調査を行い、その結果を基に当地域での観光プランを考案、日出町が開催しているイベント「ひじはく」にて実施した。

5 オリブ残渣等を利用した商品の開発 (研究者) 石丸 真瞳・江島 花奈

これまで有効活用されず廃棄されてきたオリブ果実残渣や、活用されていなかった別府公園の豊後梅果実の有効活用をめぐり、商品化ができた。今後は、別府市ふるさと納税返礼品として登録をめざす。

【幼児教育学科】

1 保育者の身だしなみに関する調査 (研究者) 別府市内の保育者養成校及び児童福祉施設等を対象として (研究者) 足立 希・竹中 芽依 (研究者) 中島 唯帆・若原 星依 (研究者) 小島 唯帆・小出 令和

別府市内の保育者を対象に調査を実施し、保育者をめぐる学生が希望する就職後の身だしなみと保育・教育現場に求められる身だしなみの両者を明らかにした。

2 幼児教育を学ぶ学生の実習前後の「実習に対する不安」の変化 (研究者) 内田 百音・佐藤 有衣 (研究者) 高橋 花暖・西村 涼 (研究者) 日原 千智

実習は様々な不安を抱くが、重要な授業である。実習を全く経験したことのない1年生と夏季の長期実習を経験した2年生の不安の種類をアンケートを用いて調査した。

3 ごっこ遊びから育つ子どもの発達への影響 (研究者) 5領域の繋がりについて (研究者) 塚崎 歌音・宮崎 愛妃 (研究者) 加藤 歌音・井上 愛月 (研究者) 飯面ライダールへの興味関心やごっこ遊びが保育の5領域にどのような繋がりがついていくのか理解し、5領域の発達に繋がると考え、研究に結びつけていきたいと考え、研究した。

4 沐浴における保育者の配慮と対応の実態 (研究者) 保育者への調査を通じて (研究者) 橋本 彩香・浜田 彩緒 (研究者) 横尾 心優・吉田 悠花

沐浴に着目し、大分県の保育者のおおむねの園で働く保育者が、専門行為として沐浴をどのように実践しているのか、その実態を明らかにした。

5 乳幼児の偏食に対する保育者の援助・支援の在り方 (研究者) 米野 大祐・柴田 まどか (研究者) 野田 凛々花・秦野 柚那 (研究者) 平野 由紗・仲村 璃南

偏食の子どもの援助方法を明らかにするために調査を行った。子ども一人一人に応じた柔軟な対応や家庭との連携が子どもの安心感や成長を支えることに繋がると考えられる。

【介護福祉学科】

1 大分県内の介護施設におけるベッドセッサー導入 (研究者) 伊藤 夏・ルパート タン (研究者) アワン・アワン・アワン

現場の声からみるメリットと課題

近年、高齢化や職員の人手不足が進む介護現場ではテクノロジーの導入が促進されている。テクノロジーは業務の効率化だけでなく「人間にしかできないケア」を実現するための強いパートナーとなることなどが分かった。

2 介護現場で働く外国人職員の悩みと課題 (研究者) 藤田 琴音・藤田 琴音

卒業後5年以内の外国人介護職員が、資格や背景の違いなど様々な悩みを抱えているかを調査した。先輩たちの経験を分析し、私たちが将来働くための心の準備や、必要な支援を考案するための資料にした。

3 口腔体操を生活の一部に (研究者) 藤田 琴音・藤田 琴音

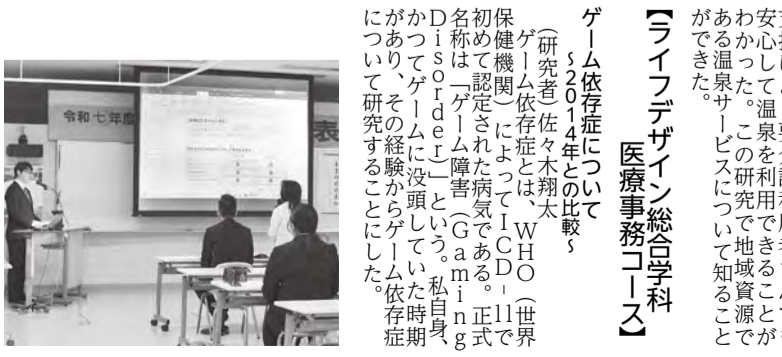
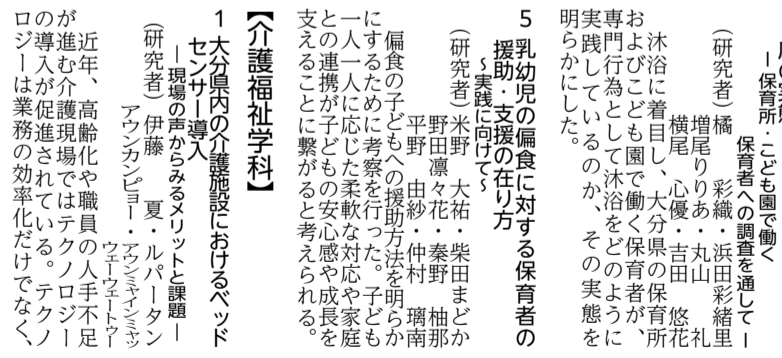
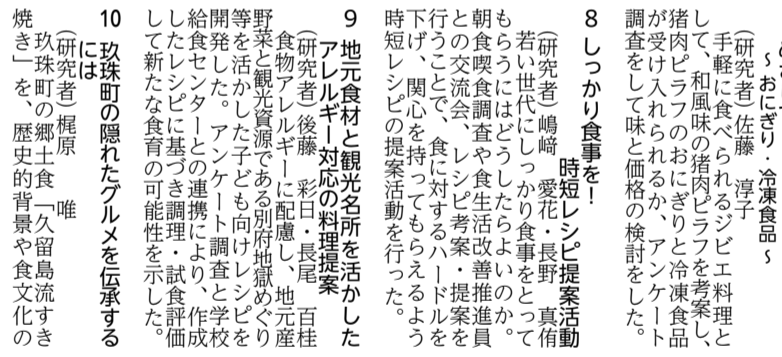
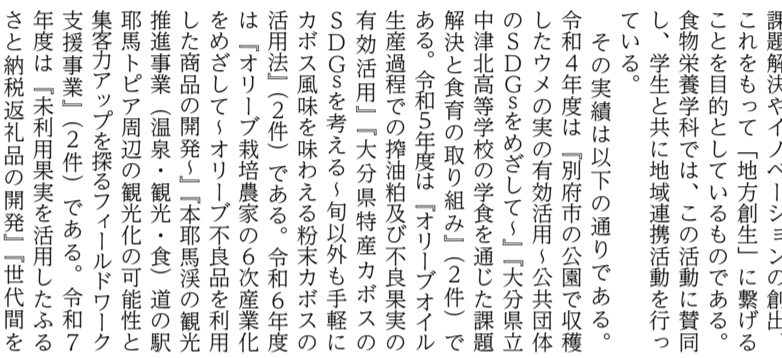
高齢化で増える誤嚥性肺炎を防ぐため口腔体操に注目した。病院調査や動画制作を経て施設で実践し、将来就職先で高齢者に指導できることを目標とした研究内容を報告する。

4 ミヤンマーの介護事情について (研究者) ニー・ルン・後藤 拓人 (研究者) メイモ・サツ・シゲユキ

ミヤンマーの介護事情をまとめるのが疑問に持ち研究した。ミヤンマーの介護施設の状況やナースエイドが介護を担っていることを分かった。

5 要介護状態にある方が利用できる温泉サビス (研究者) ミシマ・パレ (研究者) ナン・ミヤ・イ・イ・イ

バリアフリー設備や職員さんの支援により要介護利用者さんでも安心して温泉を利用できることがわかった。この研究で地域資源である温泉サビスについて知ることができた。



幼児教育学科 学外研修

2025年5月28日(金) 場所：福岡博多

令和7年度幼児教育学科学外研修は、福岡博多にてミュージカル「ウェイトレス」を鑑賞しました。

エリアにておやつを楽しんで親睦を深める学外研修となりました。

映画「ウェイトレス」おもしろい人生のつくりかたを土台に制作されたブロードウェイミュージカルです。物語は、前向きな主人公が妊娠・出産・離婚・自立・養育など人生の岐路を人間味豊かに乗り越えていく姿を描いた作品でした。悩める現代人を全力で応援するミュージカル・コメディで、学生たちからも笑いを誘われる場面もあって「面白かった」という声をたくさん聞くことができました。



介護福祉学科 学外研修

2025年10月10日(金) 場所：キャナルシティ劇場(福岡)

令和7年度介護福祉学科・学外研修として、キャナルシティ劇場・劇団四季のミュージカル「オペラ座の怪人」を鑑賞しました。

学外研修は、豊かで温かい心をも育むための専門職への第一歩となる、実り多い一日となりました。

幕が上がった瞬間、パイオールの力強い音色と豪華なシャンデリアが頭の上を通り過ぎる迫力に、会場全体が息を呑みました。また、美しい歌声に、私たちは一気に物語の世界へ引き込まれました。難しい日本語のセリフがあっても、堂々とした迫力がある演技によって物語の悲しみや喜びがストレートに伝わり、本物のプロの仕事が学ぶことができました。帰りのバスの中では「あのメロデーが忘れられない!」と、学生たちが笑顔で感想を分かち合い、一つの作品を通して心が繋がる喜びや、留学生との言葉の違いを忘れさせるほど楽しい時間を過ごしました。



第26回 ライフデザイン総合学科 グラフィックデザインコース 卒業制作・学生作品展 2026

ライフデザイン総合学科グラフィックデザインコース1、2年生による「第26回グラフィックデザインコース卒業制作・学生作品展2026」が、令和8年2月19日(木)2月23日(月)の日程で、大分市アートプラザアートホールを会場に開催された。グラフィックデザインコースでは、グラフィックデザイナー、DTPデザイナー、Webデザイナーを目指す学生が、



デザイン、DTP、Web、クロスメディアデザイン、写真、素描、工芸等の様々な体験学習を通して印刷、出版、広告センスや知識、技術の習得を行っている。今回の展示では、CGに優れたMacを使って制作したコンピュータグラフィック作品(DTP、デジタルアート、クロスメディアデザイン)、イラスト、素描、基礎デザイン、イラスト、卒業作品など約200点が展示された。作品には学生それぞれの個性が出ており、400名近くの方々に興味をもって鑑賞していただくことが出来た。今回でグラフィックデザインコースとしての学生作品展は26回目となり、回を重ねるごとに出品点数も増え内容も充実してきた。今後も学生も含めてよい経験となった。今後もさらに充実させていきたい。

第10回 イラストデザインコンテスト

ライフデザイン総合学科グラフィックデザインコースでは、情報を機能的・視覚的にデザインする時代に求められるデザインやクリエイターをめざします。その一環として、豊かで柔軟な発想で自分独自のイメージを表現したオリジナルのイラストを募集しました。第10回のイラストは「主人公。イラストデザインコンテスト」には多くの高校生、学生から応募があり、素晴らしい感性にあふれた作品が集まりました。

入賞者

最優秀賞 安部友結乃さん (別府溝部学園短期大学1年) 「Love! Up!」

優秀賞 水沼 桃子さん (今日までもこれからも君は主人公) 網井 美月さん (未来高等学校佐伯校3年) 「私の勇気」 河野 風咲さん (大分県立芸術緑丘高等学校2年) 「夢見る光」 (大分県立芸術緑丘高等学校2年)

最優秀賞 安部友結乃さん (別府溝部学園短期大学1年) 「Love! Up!」

優秀賞 水沼 桃子さん (今日までもこれからも君は主人公) 網井 美月さん (未来高等学校佐伯校3年) 「私の勇気」 河野 風咲さん (大分県立芸術緑丘高等学校2年) 「夢見る光」 (大分県立芸術緑丘高等学校2年)



JR別府駅構内 観光ポスター作品展示

2025年3月24日(月) 4月10日(木) JR別府駅構内

毎年4月初旬の「別府八湯温泉まつり」の一環で、学生が作成した、別府を観光客の方々にアピールするポスターなどの作品を、JR別府駅構内で展示した。

別府の主要な観光名所の写真やイラスト、キャッチコピーなどを組み合わせ、学生が各々の視点と想いで、学生らしい趣向を凝らしたポスター作品、約30点を展示した。

期間中は、子どもからご年配の方まで、多くの方が作品の前で足を止めて下さり、学生の作品が、思い出さずにはいられない。刻んでいた



第18回 わが校自慢コンクール

本学の「ライフデザイン総合学科」のなかには、デザインや写真等、実技を通して自分だけの作品を創造したり、専門のアプリケーションを使用してデジタル技術を修得するコースがあります。そこで図書館では「わが校自慢コンクール」を実施し、自らの学校の特徴的な活動の様子、ユニークな友人、先生の紹介、校内の美しい風景などの楽しい作品が多く寄せられています。

例年のように、応募作品の中から入賞作品を専門家の目で審査しました。その審査員の先生の講評によれば、「今回は色が鮮やかな作品が多く、全体的に前向きで元気な印象の写真が多かったです。その中でも最優秀賞に選ばれた作品は、下からあおるような構図で上を向いている感じがとても良い作品だった」ということでした。

上位入賞者は以下のとおりです。

- 最優秀賞 安東 七海さん (大分県立久住高原農業高等学校3年)
- 優秀賞 安部真心華さん「私の青春」 (大分県立情報科学高等学校3年) 梶原 彩愛さん「制服と海」 (大分県立情報科学高等学校2年) 高橋 美佑さん「数センチメンタル」 (大分県立鶴崎工業高等学校1年)
- 佳作 吉田 翔泰さん「青春は黙って座ってはいられない」 (大分県立大分西高等学校3年) 鶴戸 首羽さん「中庭」 (大分県立佐伯豊南高等学校3年) 水沼 桃子さん「終業のあとは」 (未来高等学校3年) 加藤亜美音さん「最高の努力家」 (福徳学院高等学校3年) 今村 紗姫さん「響え立つ壁」 (大分県立鶴崎工業高等学校1年)

第28回 お魚さばき講座 食物の学生と親子で一緒に!! (兼：公開講座)

2026年2月7日(土) 場所：85年館 調理室・試食室



大分県内の魚食普及を目的とした佐伯市浦江漁業青年部連絡協議会と別府溝部学園短期大学食物栄養学科の共催「お魚さばき講座」を本年も開催できた。若い人たちの魚食ならびに伝統料理を伝える活動として、小学生親子を含む一般の方(公開講座参加者9名、高校生5名、本学学生23名(留学生含む))が参加した。さらに佐伯市浦江漁業青年部からは13名、大分県南部振興局、佐伯市役所水産課が、6kgの鯛(ぶり、鯛)を各9尾持参し、交流を深めた。

漁業青年部会員の「美人鯛・鯛」をさばくデモンストレーション後、参加者は、協力しながら魚の五枚下ろしに挑戦した。さらに刺身盛合せ、りゅうきゅう、タイの包み蒸・ブリ塩焼きパプリカ添え・魚アラ味噌汁の五品を調理した。

魚をさばいた学生は「大きな魚をさばくのは初めてで、難しかった。」「試食した学生は「鮮度がよく、ブリの刺身は脂がのって、臭みもなく美味しかった。どの料理もおいしくできて良かった。これからはもっと魚を食べたい。」「留学生は「初めて大きい魚を触り、生魚を食べた。楽しく料理し、良い思い出になった」と感想を述べた。また、当日、CTBメディア、今日新聞の取材を受けた。

キャンパスに咲いた若人の記録

年間行事 Campus schedule

春学期



幼児教育学科学外研修



第20回読書感想文コンクール
春学期定期試験
幼児教育学科保育園実習(2年次生)



幼児教育学科幼稚園実習
食栄学外研修
留学生秋卒業式



介護福祉学科ふくし・ふれ愛ひろば
就職ガイダンス



4

春学期開講
入学式
オリエンテーション
開講
就職ガイダンス



5

スポーツ大会



6

7

ライフデザイン総合学科学外実習
食物栄養学科医療秘書実務実習
食物栄養学科給食実習
幼児教育学科保育園・施設実習(2年次生)
介護福祉学科介護実習(2年次生)



8

9



10

秋学期開講
溝部学園創立80周年記念式典
頌徳式

秋学期



11

姫山祭(学園祭)



12

幼児教育学科
ミュージックカーニバル
(ホルトホール)
防災訓練



1

姫山会役員選挙
食物学科卒業研究発表会
幼児教育学科卒業研究発表会
介護福祉学科卒業研究発表会
就職ガイダンス
ライフデザイン総合学科ファッション
ブライダルコースファッションショー



2

ライフデザイン総合学科
医療事務コース卒業研究発表会
秋学期閉講
ライフデザイン総合学科
グラフィックデザインコース卒業制作・学生作品展
幼児教育学科基礎実習(1年次生)



3

卒業式
卒業記念パーティー



あ
と
が
き

本校は今年学園創立80周年を迎え、創立80周年記念式典が10月3日、学園体育館で行われた。関係者400人が出席。ひらた保育園児ら千人はオンラインで参加した。溝部仁理事長が、80周年を迎えられたことは大いなる喜び。初代理事長らの後ろ姿を思い浮かべながら、100周年に向けて頑張っていきたいとあいさつした。80周年を迎え、これまでご支援・ご協力下さった方々に感謝し、新たな一歩を歩んできた。卒業生のみならずには、本学で取得した資格、知識、技術を用いて一歩一歩進んではい。本学の2年間を糧にさらなる飛躍を願う。

発行 別府溝部学園短期大学
大分県別府市亀川中央町
電話 0976-660334
電 0976-660334
写真 こんばす
印刷(株)電子印刷センター